

医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読み下さい。

使用上の注意改訂のお知らせ

No. 23-22

急性心不全治療剤

ミルリノン注射液

ミルリノン注10mg「タカタ」

ミルリノン注22.5mgバッグ「タカタ」

劇薬・処方箋医薬品（注意－医師等の処方箋により使用すること）

2023年7月

製造販売元 **高田製薬株式会社**

このたび、標記製品の【使用上の注意】の項を改訂いたしましたので、ご案内申し上げます。

また、ミルリノン注10mg「タカタ」につきましては、あわせて医療用医薬品の電子化された添付文書の記載要領改定に伴う変更を行いました。ミルリノン注22.5mgバッグ「タカタ」につきましては、2023年5月に記載要領改定に伴う変更をしております。

今後の本剤のご使用に際しましては、以下の内容にご留意下さいますようお願い申し上げます。

1. 改訂内容（波線は改訂箇所）

改訂後（新記載要領）			改訂前		
10. 相互作用 10.2 併用注意（併用に注意すること）			● 相互作用 ◎併用注意（併用に注意すること）		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
カテコラミン系の強心薬 ドパミン塩酸塩 ドブタミン塩酸塩 塩等 アデニル酸シクラ ーゼ活性化剤 コルホルシンダ ロバート塩酸塩	互いに強心作用を増強するが、不整脈の発現を助長させるおそれもある。必要に応じ、どちらかを減量すること。	薬理的（強心作用）な相加作用による。	カテコラミン系の強心薬 ドパミン塩酸塩、 ドブタミン塩酸塩等	互いに強心作用を増強するが、不整脈の発現を助長させるおそれもある。必要に応じ、どちらかを減量すること。	薬理的（強心作用）な相加作用による。

●：10mg「タカタ」は3、22.5mg バッグ「タカタ」は10

◎：10mg「タカタ」は項目番号なし、22.5mg バッグ「タカタ」は10.2

2. 改訂理由

自主改訂

- 「10.相互作用 10.2 併用注意」の項に「アデニル酸シクラーゼ活性化剤」を追記
相互作用相手薬の記載との整合をとるため、上記薬剤を記載いたしました。

今回の改訂内容につきましては、日本製薬団体連合会発行の医薬品安全対策情報（DSU）No. 319に掲載される予定です。

改訂後の電子化された添付文書（電子添文）全文につきましては、「独立行政法人医薬品医療機器総合機構ホームページ」（<https://www.pmda.go.jp/>）並びに弊社ホームページ（<https://www.takata-seiyaku.co.jp/>）でご参照いただけます。

また専用アプリ「添文ナビ[®]」よりGS1バーコードを読み取る事でも、最新の電子添文等をご参照いただけます。

<GS1コード>

ミルリノン注10mg「タカタ」



(01)14987120211703

ミルリノン注22.5mgバッグ「タカタ」



(01)14987120211604

<お問い合わせ先> 高田製薬株式会社 <すり相談室 電話：0120-989-813